

自動車総連・医療共済

自動車総連・医療共済の必要性

1. 入院に関する実態

①過去5年間に入院した経験がある人の割合



	入院経験あり
全体	16.7%
20歳代	9.9%
30歳代	8.9%
40歳代	10.9%
50歳代	15.0%
60歳代	20.2%

60歳代になると約5人に1人！

②直近の入院時の1日あたりの自己負担費用

平均 20,700 円



- ①過去5年間に入院し自己負担費用を支払った人。
〔高額療養費制度を利用した人＋利用しなかった人(適用外含む)〕
- ②治療費・食事代・差額ベット代に加え、交通費(見舞いに来る家族の交通費も含む)や衣類、日用品などを含む。
高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。

<(公財)生命保険文化センター「令和4年度 生活保障に関する調査」より>

2. 介護に関する実態

①過去3年の介護経験の有無

令和3年
15.2%



介護経験者は増加傾向に！

②介護費用(一時的な費用の合計)

※「掛かった費用はない」を0円として平均を算出

平均 74 万円



決して安いとは言えない介護費用！

<生命保険文化センター 2021(令和3)年度 生命保険に関する全国実態調査より>

自動車総連・医療共済は幅広い保障に加えて介護にも備えることができます！

自動車総連・医療共済の5つのポイント

【ポイント1】日帰り入院^{※1}から介護の備えまで、充実した保障で退職後も安心

基本保障（生命保険）

- ◆日帰り入院^{※1}を含む病気・ケガでの入院と手術の保障
- ◆三大疾病^{※2}による入院は支払日数無制限



オプション（損害保険：七大疾病・介護、女性疾病に加入の場合）[※]オプション保障への加入は基本保障への加入が必要です。

- ◆三大疾病^{※2}または七大疾病^{※3}、女性疾病による入院・手術の場合、基本保障に上乘
- ◆所定の要介護状態に該当した場合、一回を限度として一時金を支給
(七大疾病・介護の場合)



介護保険金
(一回が限度)

※1 「日帰り入院」とは入院日と退院日が同一の入院で、かつ入院料等が算定された入院をいいます。「入院日数」は暦の上での日単位として数えます。

また、入院の有無は、入院基本料の支払の有無などを参考にして判断します。(外来での治療は「日帰り入院」に該当しません。)

※2 三大疾病とは「悪性新生物（がん）・上皮内新生物、急性心筋梗塞、脳卒中」です。

※3 七大疾病とは、悪性新生物（がん）・上皮内新生物、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、高血圧性疾患、腎臓病、肝臓病です。

【ポイント2】介護医療保険料控除が適用となる部分があります

「所得税について」
最大 12 万円の保険料
控除が受けられます

一般生命保険料控除

個人年金保険料控除

介護医療保険料控除

ここに該当します

税務の取り扱いは今後変更になる可能性があります。

【ポイント3】お手頃な掛金で加入できます

- ◆詳細はパンフレット(自動車総連・医療共済)等をご覧ください。

- ◆お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-399-005

明治安田生命保険相互会社・自動車総連担当

(受付時間: 9:00~17:00(土・日・祝日を除く))



【ポイント4】退職後も医療共済(基本保障・オプションとも)は保険年齢79歳まで継続可能です。

現職中と同内容の保障を、基本保障、オプションとも保険年齢79歳まで継続可能です。



【ポイント5】退職後終身医療保険に移行することが可能です。



自動車総連(全日本自動車産業労働組合総連合会)の「医療共済(家族特約付疾病入院給付特約付災害入院給付特約付手術給付特約付無配当団体医療保険【生命保険】)」から、退職後に「退職後終身医療保険」へ移行(加入)ができます。商品内容等については、別添「退職後終身医療保険パンフレット」をご確認ください。「退職後終身医療保険」の商品内容等については、引受保険会社(明治安田生命保険相互会社)の担当部署(担当者)までお問い合わせください。

記載の保険商品について、今後の環境の変化等により取扱内容(販売休止を含む)を変更させていただく可能性があります。

当ホームページに掲載している内容は2024年度の制度内容(2023年12月7日時点)のものです。
ご加入に際しては最新のパンフレットを必ずご参照願います